

## 会 議 録

会議の名称	令和3年度第1回行田市女性活躍推進ネットワーク会議
開催日時	令和3年7月30日（金） 開会：午前10時30分・閉会：午後12時10分
開催場所	行田市男女共同参画推進センター 学習室
出席者（委員）氏名	山崎孝子委員（座長）、岡田恵美委員、吉澤篤人委員（代理人出席） 吉岡浩司委員（代理人出席）、根岸桃子委員、森川貴史委員、西田信子委員、佐藤智恵委員、竹井里美委員、幅崎麻紀子委員、横山訓子委員（代理人出席）、鹿山由美子委員（代理人出席）、大中美奈子委員、伊藤賀章委員、黒澤麻美委員、田島孝代委員、春田昇委員 （名簿順、敬称略）
欠席者（委員）氏名	大塚智子委員、坂詰恭子委員、永島志津江委員、茂木美智代委員
事務局	堀口修司（所長）、新島紀子（主任）
会議内容	（1）行田市女性活躍推進事業行動計画（案）について （2）令和3年度女性活躍推進事業計画（案）について （3）その他
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会議次第</li> <li>・ 委員名簿</li> <li>・ 資料1 行田市女性活躍推進事業行動計画（案）</li> <li>・ 資料2 女性活躍推進ネットワークイメージ図</li> <li>・ 資料3 令和元年度女性活躍推進事業計画（案）</li> <li>・ 行田市女性活躍推進事業の講座チラシ（親子料理・アロマ講座）</li> <li>・ 「在宅ワーカー育成セミナー」、「自分の価値観や適性を知ろう」、「荻野吟子賞募集」「SDGsセミナー」「再就職応援 パソコン講座」「令和3年度 事業実施報告書」「私だから、の時代へ」「男女共同参画推進事業チェックリスト」チラシ8種類</li> </ul>
その他必要事項	傍聴者 1名

会 議 録 の 定	確 定 年 月 日	主 宰 者 記 名 押 印
	令和 3 年 月 日	Ⓜ
発 言 者	会 議 の 経 過 ( 議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 結 論 等 )	
司 会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 開会。</li> <li>委員の自己紹介。</li> <li>配布資料の確認。</li> <li>・ 本日の会議は、個人情報を取り扱う予定がないことから、原則公開とさせていただきます。また、会議録については、委員名を明記の上、市政情報コーナー及び市ホームページにおいて公開させていただきます。</li> <li>本日の傍聴希望者は 1 名。</li> <li>・ 座長の選出 (山崎孝子委員)。</li> <li>議長の選出 (座長)。</li> <li>・ 副座長の選出 (西田信子委員)</li> </ul>	
座 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ それでは、しばらくの間、議長を務めさせていただく。議事が円滑に進むよう、皆様の御協力をお願いする。議事の前に、第 4 条第 5 項に基づき、座長に事故があるとき又は座長が欠けたときの職務代理者の指名をさせていただく。</li> <li>西田委員を指名させていただく。</li> <li>それでは、女性活躍推進ネットワーク会議の議事の (1) 行田市女性活躍事業行動計画 (案) について事務局に説明を求める。</li> </ul>	
事 務 局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 資料に基づき説明。</li> </ul>	
座 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ただいまの事務局のご説明の中でご意見とかご質問あるか。岡田さんはどうか。</li> </ul>	
岡 田 委 員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 資料 3 のときに質問させていただこうかと思っていたが、去年オ</li> </ul>	

	<p>ンライン対応の講座をお願いするとのことで、今回、SDGs オンライン講座が行われる。参加条件が「Zoomが入っていてオンラインに対応できる方限定」となっており、ちょっとハードルが高くなるのではないかなと思った。「VIVA ぎょうだで Zoom アプリの操作をお教えします」とあるが、私の周りでも、Zoom が使えないとか使い方がわからないとかめんどくさいとかそういう話を聞いている。いまコロナ禍で仕事がオンラインや、Zoom を使うのが必須となってきている。在宅ワーカー育成セミナーとか、それもすごく大事だと思うが、今の状況に合った、「オンラインに対応できる力」というのを、できない人に教えることがすごく必要だと思う。チラシも既に配布されていると思うが、変更は可能なものか。</p> <p>また、この講座自体の内容ではないが、起業する方が非常に増えていて、需要も増えていると思う。詳しい情報を持っていないが、私たちも取り組みを行なっていて、小さなビジネスを始めている。それで収入を増やしましょうという活動をやっている。コロナの状況だからこそ副収入を上げた方も多いと思うので、副収入を得られる手段や、自分らしい働き方ができる起業をすすめるというのも一つだ。以前、起業の講座はやったことがあると思うが、また違う切り口で出来ればよいと思う。</p>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 良いご意見をいただいた。コロナが皆さんの生活を変えてしまっているのので、それに対応した新しいアイデアを出していただきたい。他にご意見あるか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 先ほどの来年度の事業についての Zoom 対応などの御質問を受けたが、このあと（２）で事業計画案を説明するので、その中で回答させていただく。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 詳しくは後ほどということで、それでは埼玉大学の幅崎さんご意見あるか。</li> </ul>

幅崎委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネットワーク会議の開催回数だが、去年は3回あった。事務局の方々が準備するのが大変だろうなと思ったが、なんで聞いたかという、2回目が1月ということで、やはり、この会議で毎回いろいろなご意見いただいているので、総括するという、1月では早いのかなと思う。途中で意見をいただくということも重要だと思う。年度の総括ということを見ると、もう1回ぐらいあった方がいいのかなと思う。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年は3回あり、また、事務局といたしましても、3回行った方が、連絡もスムーズにいき有利だが、経費削減の取り組みの1つとして、1回分が減となった。申し訳ないが、2回でやって不都合があるようであれば、来年度に向けて3回分の予算を請求する。今回は事業案の検討をいただき、次回についてはその時期は未定だが、事業報告と来年度に向けた、方向性の話など、ある程度今年度の事業が終わった段階で今年度の事業をふまえて、事業計画を進めて、来年度の予算取りになるかと思う。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・私も会議が3回から2回へとなり、残念におもっている。西田さんはどうか。</li> </ul>
西田委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パソコン教室だが、前回の会議のときにエクセルだけでなくワードもあればいいということで、今回は履歴書の書き方などがあっていいと思ったが、私が常日頃感じているのが、行田の人は奥ゆかしいというか、自分のPRがとっても苦手というか、経歴書なら、自分らしさや、今後の目標とか、もっと書いて欲しいなと思う。もちろん面接のときに聞かれると思うが、パソコン教室で、ただ履歴書に最低限決まりきったことを書くだけじゃなくて、自分の持ち味だったり、経歴などを伝えられるように指導してほしい。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就職する方にはプラスになるパソコン講座だと思う。毎回どのぐ</li> </ul>

	<p>らいの方は学んでいるか。</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回は 15 人募集するが、昨年はコロナで人数制限されてしまい、8 名が定員となり 8 名受講している。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 8 名の方は、皆さん参加されて、ちゃんと習得されたのか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 皆さん参加されている。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 資料を見ると中身が良い。若い人が引き続き講座を受けられるように続けてほしい。いいことだと思うのでよろしく願います。ダイナムの森川さんはどうか。男性として初めて参加されたようだが、どのように感じたか。</li> </ul>
森川委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 私自身初めての参加で、セミナーとかの中身もまだよく理解していない部分があるので、勉強させてほしい。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 従業員の方も 1 万 5000 人いるということで、これから今日学んだことを少しずつでも社内で広げていただけたらいい。そのほかには意見はあるか。それでは次の議題に移りたい。</li> </ul> <p>議事の（2）令和 3 年度女性活躍推進事業計画案について事務局から説明いただく。</p>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ただいま事務局より説明があったが、意見や質問があるか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ まず、先ほど岡田委員さんからあった質問の Zoom の関係だが、まず 1 点目の Zoom に対応することはハードルが高いということだが、確かにそのことは、心配している。Zoom でのオンライン講座を計画しているが、どの程度できるか大変未知数である。また、事務局も Zoom をやったことがなく、我々も初心者だ。今い</li> </ul>

	<p>ろいろ勉強しながらやっている。コロナ禍で、役所としても対応していかなくてはならないということで計画したが、やってみないとどんな不都合が起きるか正直わからない状況になっている。本来であれば、その講座の前に市民に対して Zoom の使い方とかの講習会をやるというのがよいと思うが、今回は、その対応ができてない状況だ。参加したいけど使い方がわからない方については、その都度こちらに来ていただき、使い方やインストールの仕方、手続きの仕方等等、教えられるところだけは、事務局の方でやろうと思っている。次に、就活セミナーだが、オンラインでできるかということだが、こちら、SDGs の Zoom が、どこまでできるかを踏まえて、今後の課題とさせていただければと思う。Zoom とオンラインとで、併用してできないかなど考えているが、講師からは、難しいとの回答をいただいている。講義をしながら Zoom もやるのが、ちょっとハードルが高いようなので、その辺も検討させていただければと思う。それから、事業について変更できるのかということだが、まず意識啓発講座の 10 月 31 日の講座までは、講師の先生と打ち合わせがもう進んでおり、計画どおりやらせていただければと思う。終活セミナーと男性料理教室につきましては、まだ計画段階なので、もしほかにこういったものをというのであれば、事務局へ知らせてほしい。</p>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本当にこの Zoom とかオンラインのセミナーなどは、コロナ禍で初めて出てきたので、わかる方はすぐ取りかかれるが、やっぱり年齢の高い方は、なかなかハードルが高い講座だと思う。皆さんに周知していただくということで、VIVA ぎょうだから第一回発信とはいいことだと思うので、よろしく願います。その他意見とかあるか。</li> </ul>
幅崎委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今のお話の続きだが、最近、大学でも、昨年度はずっとズームのみだったが、やっぱり対面の利点のことも考えて、それとコロナの状況も踏まえ、今年はハイブリッド式というような形でやっ</li> </ul>

	<p>ている。つまり、一部の学生さんは自宅で Zoom。そうするとその会場内も、半分ぐらいしか学生来ませんから、余裕を持って座れる。その考え方が、少し応用できるのかなと。つまり、Zoomに慣れている方はご自宅から結ぶ。だけどやっぱり全然慣れてない方は、会場に大きなスクリーンを出して、あの会場と講師の方々を結ぶという形で行う。要するにそのハイブリッド型というのも一つの手なのかなと思う。ただ確かに所長さんがおっしゃったように、そうすることによって、ズームだけ以上に手間がかかるっていうのは確かで、ただそこは講師の先生との交渉だと思う。やっぱり我々もそのズーム対応で講義をしている者は、そこに集中してしまうので、ティーチングアシスタントっていう形で横にトラブル対応的に、そういう方を必ず貼り付けている。ですので、その辺はやり方次第で、両方ハイブリッドでできるかという感じがある。そういう方法もご検討いただければと思う。</p>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハイブリッド式とは、初めて聞いたが、そういう方法も、これから考えていかなくتهはいけないことだと思う。またご助言お願いしたい。その他いかがか。</li> </ul>
森川委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先ほど予算の話があったが、経費のところ、会議を3回やりたところ、2回になってしまっている、この計画自体が例えば企業版ふるさと納税とか、課が違うと思うが、そことの連携について、少し民間から予算を調達しようとか、そういった動はあるか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先ほどの予算の件につきましては、今回こうやって参加してもらったときに委員の皆様へだす謝金の予算が削られている。予算の仕組み上の話になるので、この場ではご回答ができない。</li> </ul>
森川委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業版ふるさと納税という仕組みがここ1、2年ぐらいの間でいろんな自治体で進んできている段階だとは思いますが、例えば弊社でいうと女性活躍とか、父親への子育て支援など、そういった動きに対</li> </ul>

座長	<p>して今すごく支援しようという動きが広がっている。企業版ふるさと納税でそういった事業がないか、今探しているところだ。年3回の会議だけじゃなくて、セミナーに対しても支援が集まるのかなという機運があるので、今後はどうかという提案だ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・私もそうですけど、そういうのがあるということ自体も知らなかった。セミナーなども、少しでも支援していただくという意味ではそういうのにトライしてもいいのではないかと、いう意見をいただいた。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・財政当局といろいろお話をしながら、今後進めさせていただければと思っている。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい意見をいただいた。それでは、りそな銀行の新井さん、ご意見あるか。</li> </ul>
新井委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・銀行も、今研修はほとんど Zoom 開催ということで対面はやっていない。あとは自宅でのテレワークっていうのを大分推進するようになっているので、参加したいが、このコロナが怖くて参加できない方々が多いと思う。同じような話になってしまうが、Zoom 開催とかオンライン開催を増やした方がより皆さん参加しやすくなるのではないかなと思う。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・松原さん、会社では、何か取り組みとかしているか。</li> </ul>
松原委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・弊社でも社内研修などもやはり Zoom を取り入れておこなっている。SDGs の今回のオンラインセミナーの件をご質問させていただくが、チラシを拝見するとライブ配信のみという形になっているが、私もシステムの設定とかそういったことは詳しくわからないが、人事の研修とかを Zoom で自分が受講者として受けた場合に、やはりそのときその時間だけではなくて、多忙だったらその</li> </ul>

	<p>一週間の間は自分が好きなところで見れるという研修も最近多くなってきている。とくにこの時間帯でなく、ほかの仕事をしていたり、子育て中でなかなか都合が合わないという方もいらっしゃるかとは思っているので、今回やり方を勉強しながらやっているということも先ほど伺ったので、今後、もし可能であればいつでも見られるようなものがあるといいと感じた。こちらについても講師の先生との事業の関係とか、打ち合わせは必要になってくると思う。あと、今回のこの定員 20 名という人数は Zoom であればもうちょっと多くてもいいのかなとちょっと思った。今回 SDGs に関して初めての開催ということなので 20 名という説明されたのかなとは思いますが、今回やってみて、もしで参加希望者の方が多いのであれば、人数も増やしていつでも見られるような状態のできるようなものがあったらいいのかなと思う。それとパソコン講座については、6 項目ということで日程を合わせていただいて、1 回のみ参加も可能ということですので、自分の好きなレベルに合わせて自由に参加できるということですので、すごくいいと思う。</p>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・そうですね。1 週間ぐらい見られるなど幅があると、やはりその時間にいないと見られないっていうのが、残念な取り組みだと思う。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・録画でのセミナーも考えておりました、講師の先生とやりとりをしている。手続きの問題など、いろいろあるようだ。一部冒頭で話したように、何分事務局も不慣れで、全部まとめたのクリアすることが、難しい状況だ。それと、定員 20 名についてだが、Zoom であればもっと大人数で開催することが可能だとは思いますが、例えば Zoom をやり始めたが繋がらないとか音が出ないとか事務局に直接電話がかかってくる場合が考えられ、その電話に対応ができないと思われた。今回テスト的に 20 名で開催させていただく。</li> </ul>

松原委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受講者の方はカメラをオンにしないで一方的に見るといった形なのか。講師の先生だけカメラオンなのか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それはまだ詰めている段階だ。聞くだけであれば、カメラオフのままでも大丈夫だと思うが、何か意見交換をするとか、グループ討議みたいにするなら、その中でグループを作って討議して発表とか、先生が考えておきまして、ただグループを作って討議して発表だとかというのが、実際に不慣れな人たちと不慣れな事務局で可能なのかなという不安があり、その辺は検討しているところだ。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろないい意見が出てくるので本当に価値がある会議だと思う。西田さんどうぞ。</li> </ul>
西田委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・例えば猫ピザだったらチラシにお父さんも参加してと載ってるので、お父さんでもいいのかっていうのはわかると思うが、アロマのチラシには、男女共同参画的な言葉が伺えない。女だから男だからでなく私だからの時代へとかでもいいが、もっと目を引くような言葉を入れた方がいいと思う。男の人にもアロマが好きな人いると思うので、そういうきっかけになればいいなと思うし、一部にあって一部にないのはちょっと気がかりだった。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・やはり、男女共同参画のこの VIVA でやるからこそ、女性だけをターゲットにしているような書き方のチラシだとやっぱり私もどうかと思う。男性でもこの頃、アロマもそうだが、癒しは必要なので、男性も来ていいというようなメッセージを込めたパンフレットにさせていただけたらと思う。公民館と違うところはそこかなと思う。その他にご意見あるか。</li> </ul>
斉藤委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今 Zoom そのものがもう不慣れだということなので、Zoom の講座をやったらどうなのか。それをやってやらないと、いろんな事</li> </ul>

	<p>が広がらないのかなと思う。私事でギターをアーティストの方から教わっているが、アーカイブでおこなっている。アーカイブとは、記録が残るもののことだが、残るようになっていてレコーディングして、いつでも練習をしていられるというものだ。だから Zoom が不慣れだったら Zoom の練習やればいいのではないかなと思う。</p>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まさにその通りだ。やはりコロナ禍であるからこそ在宅ワークにしても Zoom にしても必要なもので、まず先にそこの講座をやっていただいたら本当に皆さん助かるのかなと思う。それではウーマノミクス課の大中さんはいかがでしょうか。</li> </ul>
大中委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・私のほうからは一点質問と一点情報をご説明させていただきたい。オンライン講座だが、女性キャリアセンターも実は今年の1月からオンラインセミナーを開始して、最初おっしゃっていただいたように、かなり繋がらないとか、できないというお電話をいただいて事務局がパニックに陥るようなことがあった。今はうちのセミナーは、月5、6回就職支援セミナーを行っているが、その中で1回は必ず Zoom の使い方セミナーというものを行って、就職のオンラインの企業説明会とか web 面接に対応できるような形で工夫をし始めた。なので今ご意見をいただいたことがとても私の身に染みて感じているところだ。ただこれはネットワーク委員と事務局でいろいろセミナーをやってきてここまで来たという感なので、事務局の大変さというのもとてもわかっている立場なので、徐々に徐々にでいいのかなという気もしているところだ。</li> </ul> <p>あと1点、また私の方から質問がありまして、パソコン講座ですけど、実は女性キャリアセンターの利用者というのは結構の午前中にセミナー受ける希望者が多いが、今回午後3時30分から午後5時までという夕方の時間帯なのは何かやっぱり希望が多いということなのか、ご回答いただければと思う。</p>

事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>これは先生の都合でこの時間しか空いてないということだった。他の先生がうちの方で見つからなかったもので、今回はこの時間帯ということだ。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>なかなか講師との兼ね合いでこのような時間帯になってしまったということで、仕方ないと思う。それでは県民生活の男女平等参画の柿元さんいかがか。</li> </ul>
柿元委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>私の方からも Zoom の話を共有させていただく。まずそのときに御説明させていただいた通り、現在来年度からの男女共同参画基本計画の策定作業を行っており、それを策定にあたって審議会の委員の先生方に内容をお伺いし、暫定的に適用するものだが、先日その審議会をまさに Zoom で開催したところだ。傍聴の方がいらっしゃるの、我々事務局と傍聴の方は会議室、会場を取ってそちらでプロジェクター使って画面に映して、参加される委員の皆様は全てモニター越しのご自宅ですとかあるいは職場などのパソコンからご参加という形で、なんとか我々もまだスキルがあまりないので試行錯誤しながら、前々日くらいにロケハンをしてセットの確認をしてという形で行った。資料を事前に全て送ったりですとか、また当日画面に映す資料を事前に全て用意したりですとか、手間はかかるが、当日移動の時間が取れない先生などご参加いただけるのでそういうメリットもあるのかというところでいずれこういった会議なども Zoom を使ってオンラインで出る形になっていくのかなと考えたところが、情報提供の共有だ。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>これからの会議も変わる感じがする。ではハローワークの田村さん。</li> </ul>
田村委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>ハローワークは本当にシステム系がものすごく遅れており、国の機関ですので、何かをやろうとすると全国一斉にやらなくてはいけないので、何かをやろうとすると、まず大きなハローワークか</li> </ul>

	<p>らということで、Zoomでの相談も今大宮のハローワークの方と川口が、試行的に始めているところだ。行田はwifiすら通してもらえてないという状況になっている。ただ、ハローワークにお越しいただく方は幅広い年齢層で若い方なんかはもちろんZoom慣れしている方も多いが、やはり年配の方たちは、パソコンで検索をすることすらどうやっていいかわからないという方たちも多いので、ハローワークの場合にはまだまだ対面での相談を継続しないとやっていけないし、若い方たちも、特に新卒の方なんかはここ最近企業さんの面接もZoomになってきて、どうしていいかわからないという相談も来ている。逆に今度はZoomに慣れてしまって、会社に呼ばれて行きますってなったときに、どうしたらいいか、服装はどうしたらいいかとか、そういった相談までしてくるような状況になっている。どうしても行政機関は、所長さんがおっしゃるように予算絡みがあり、やりたくてもできないところもある。そこは少しずつご理解いただいでみんなで進めていければいいと思う。</p> <p>それと1点、さっきパソコン講座の関係ですが、先生の関係で、午後の3時ぐらいからというお話だったが、この時間は、子育て中のお母さんで保育園に子がいればいいが、幼稚園だと、幼稚園終わる時間になって、託児がないので、子供どうしたらいいだろうということで踏み止まる方がいると思う。</p>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとときボランティアはどうか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・託児については、コロナの関係で、去年までは、幼児はコロナにかかりづらいということで託児をやっていたが、最近の変異株では、小さい子供もかかるということなので、託児は今のところ考えてない。それから時間につきましては、開催するにあたり、懸念していたその通りであり、先生との日程調整で中止も考えたが、とりあえず開催することとした。もちろん預け先がなくて参加できない方がいるということは承知しており、このようなこと</li> </ul>

座長	<p>が来年以降も続くようであれば、パソコン講座について、検討する。また何か委員さんの中で他に講座ができる先生を知っている方がいれば教えていただければと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・それでは時間も迫ってきたので総務部の人事課の伊藤さん、今日の会議に出られた感想や、質問はあるか。</li> </ul>
伊藤委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講座の参加率はどうか。定員に対する参加率は結構満杯になるのか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パソコン講座等は去年もやったが、定員まで達した。それ以外もほぼ埋まっている。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商工観光課の田島さんお願いしたい。</li> </ul>
田島委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・私も事務局の立場に近いので、限られた予算の中でいかに大きな成果を満たしたかというのは本当に大きな課題になっている。今回コロナ禍ならではの、セミナー等も初めてオンラインを取り入れるということで、いろんな方から情報が聞けてよかったと思う。確かに今後もどんどんオンライン、Zoom を取り入れる必要があるので、これを機にどんどんステップアップしていけたらいいと思う。確かに私も会議等の Zoom も、機械に詳しくないが、会議に参加したときに、チャット機能などでその場で質問したいことをすぐに回答してもらえたりする機能も使えてオンラインもいいなっているのを実感しているので、Zoom の使い方とか、講習会をやるべきだなと感じている。それを普及させて、また新しい講座ができたらいいなと感じた。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それでは黒澤さん、どうか。</li> </ul>
黒澤委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・私は市民活動をしていく中で、一応参考としてだが、市民活動を</li> </ul>

	<p>そんなに規模を大きくやっているわけではないので、一つ一つの団体と寄り添う形でやっていて、高齢の方もいるし、若い方もいるし、ママ世代はお子様が寝た後夜 10 時過ぎに Zoom を使って交流をやっているという団体もあったり、高齢の方は Zoom をやってみたくらいということなので、実際私達も Zoom の使い方をやってみたが、正直そういう方はパソコンの使い方からとか、Wi-Fi とは何かとか、そういう状況も多くて、ズームが使えるようになるまで正直 5 回ぐらい集まった。1 回 1 時間の×5 延べ 5 時間でようやく Zoom に自分で入ることができるようになった状況もある。なかなか Zoom の講習やると言っても、スタートの土台が人によって違うと思うので、経験して難しかったという感じはある。なので、これからどういうやり方がいいのか、皆さんが何を求めているのかをよく聞き、それに寄り添って対応していただけたらいいなと思っている。</p>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経験者としてすごく参考になる意見をいただいた。やはり基本をどこまで理解してるかによって進め方が難しい。最後に農政課の春田さんはどうか。</li> </ul>
春田委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員の皆さんが、市役所に来られた時に職員の全てにノートパソコンが常に机の上にあって仕事している風景を知っていると思うが、実は Zoom ができるパソコンは限られており、自分たちの机ではできないので、大概やったことはない。セキュリティー上の問題とのことで使用できないらしいが、使える環境になっていないとなので、Zoom を使うのは、難しいのかなと思う。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本当に皆さんから貴重なご意見をいただいた。それでは（3）その他事務局お願いします。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その他は 3 点あるが、1 点目はお知らせで、2 点目は報告 3 点目は説明ということで、1 点目のお知らせは埼玉県の前元さんより</li> </ul>

<p>柿元委員</p>	<p>お知らせがある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>配らせていただいたリーフレットの説明をさせていただく。ほぼ同じ表紙のものが二つあるが、大きい冊子は、埼玉県荻野吟子賞という毎年行っている男女共同参画に関して功績のある個人・団体・事業所の皆様を表彰する制度であり、今年度も現在募集中である。まさに本日おいでいただいている企業の皆様の中に過去受賞された方々もいらっしゃる。今回、部門の見直しを行いまして、個人団体部門と事業所部門の2つがある。個人団体につきましては他薦となっているが、事業所については、他薦も自薦も可能となっているので、ぜひこちらに載っている取り組みをされている企業の皆様方もご応募いただければ幸いだ。詳しくはこちらのリーフレットのほか埼玉県男女共同参画課に募集詳細が載っているホームページをご覧くださいと思う。</li> </ul> <p>もう1点ですが、同じ表紙の小さい冊子だが、こちらはNHKのニュースでも取り上げていただいだ、熊谷女子高校の漫画愛好会の皆様のご協力で、荻野吟子の生涯を漫画形式にして紹介する冊子である。中を見ていただくと、女子高生が描いてくださった漫画のイラストと、荻野吟子の生涯を紹介する文章、こちらの二つで構成されており、県下の高校、大学の皆様にお配りをしている。全文すべて県のホームページに掲載をして、pdf形式なので、印刷して利用いただくことも可能となっている。また、残部は少ないが、在庫もいくつかあるので、取っておきたい、もう少し数を欲しいなら、当課にお問い合わせいただければ少部数であれば対応ができるので、確認いただければと思う。</p>
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>それでは、2点目の報告である。こちらの別紙だが、VIVA ぎょうだの「男女共同参画計画の取り組み」ということを報告させていただく。1は図書館に啓発お願いした写真であり、2は、男女共同参画週間のとき、県の男女共同参画課でパネルをお借りして、貼り出して掲示した写真である。関連図書と関連DVDなど</li> </ul>

	<p>も同時に展示した。裏面は男女共同参画週間のチラシを、市内の小中学校へ配布し、それを啓発した。あとは、最近問題となっている、女性の「生理の貧困問題の取り組み」ということで、VIVAぎょうだの女子トイレ内に生理用品を置いたことで啓発したことを報告する。次に、こちらの男女共同参画事業チェックリストという用紙が1枚ある。こちらは、昨年度の第3回の会議で皆様からご意見が出たので、皆様の意見がセミナーや講座に反映されているかどうかのチェックリストで、前より改善できているか、内容はどうだったかなど会議で検討いただくための、たたき台のリストだ。事務局で作ってみたが、何か御意見等があるか。</p>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートの中身だが、これは必要とか必要ないとか、何か入れたいものとか特にあるか。岡田委員さん意見あるか。</li> </ul>
岡田委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チェックリストに、1.講座に男女共同参画啓発要素を入れることができた。これが、できた・できないになっているが、そうではなく事務局の方でどんな対応したかを記載していただき、具体的なほうが皆さんにも分かりやすいと思うので、そういう書き方にしていただけるといいと思う。委員から何が提案されてどうなったのか。男女共同参画として何を伝えるか、どういう資料を配るか。質問があったとしたら、例えばこういう資料を配るっていうのを次回の会議で配布資料として配るとかという形で、事務局として対応していただいた内容を記載していただくとわかりやすいかなと思う。</li> </ul>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あまり文字数を入れてもどうか、できた・できないっていうのも、どうかと思う。それに、どの辺りにチェックリストをお渡しするのか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・このチェックリストは、委員の皆さんからいただいた要望について、事務局が対応できたかできないかを、評価をいただくものだ。</li> </ul>

	<p>例えば、啓発的なものを入れることができたかというところにつきましては、例えば親子講座のときに集めるだけで料理するのでもいいのかという意見があり、それについては男女共同参画の要素の講義を入れるということをしたらどうか。それをできたか・できないかっていうことを見る化するというところで作ったチェックリストだ。今回は、去年いろいろな意見を踏まえて、講座当日に1階で受付をした後に、2階へ行き「ワークライフバランス」のDVDを15分程度上映して、勉強してから1階の調理室で、おやこ料理講座をやろうということで計画を立てていたものだ。そういうことで啓発の要素を入れることができたということ、うちの方で今回要望いただいた事業としてできたということ、皆様の要望が事務局の方で出来たかできないかってことで確認し合うことが見える化するものだ。今回で言えば、Zoomの使い方の講座をやった方がいいのではないかという意見や、パソコンの講座で3時から遅いのではないかとか、それらの意見に対して、見える化してしたいと考えている。要望事項に抜けがあれば、この会議が終わった後にでも言うのであれば追加していく。委員様と事務局とで、一緒に進めていきたいので、よろしくお願ひしたい。</p>
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>• それでは、長時間にわたり、皆様の貴重なご意見をいただき、この女性活躍推進ネットワークは本当に有意義な会議だと思う。これをもちまして閉会とする。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>• いろいろご意見いただき、事務局としてもいつも勉強になっている。皆さんもいろいろ情報交換ということで、会社等持ち帰って、お役に立てればと思う。</li> </ul> <p>本日はありがとうございました。</p> <p>● 閉会</p>

--	--